

事務事業名	広報事業				担当	総合政策部 秘書広報課 広報広聴係			
政策名	7	「行政経営づくり」～効率・効果アップ!～				<input type="checkbox"/> 総重 (総合計画重点事業)	<input type="checkbox"/> 総新 (総合計画新規事業)		
施策名	2	開かれた市政の推進				<input type="checkbox"/> 戦拡 (総合戦略拡充事業)	<input type="checkbox"/> 戦新 (総合戦略新規事業)		
関連個別計画	真岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略 真岡市DX戦略計画 真岡市地域防災計画 真岡市地域福祉計画				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ			
法令根拠	真岡市広報紙発行規定、真岡市ホームページ管理運用要綱					<input type="checkbox"/> 毎年度実施 (開始年度 昭和29 年度～)			
予算科目	1.一般会計	2.総務費	1.総務管理費	3.広報費		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)			
予算科目									
事業概要	広報紙「広報もおか」「市政こよみ」「ウイークリーニュースもおか」の編集発行 市ホームページ・ツイッター・LINE、市公式アプリの管理運営 ケーブルテレビ行政情報番組の制作協力(いちごチャンネル協働) コミュニティFMによる市政情報の発信(FMもおか委託) とちぎテレビ文字放送による市政情報の発信 市役所本庁舎内デジタルサイネージの運営 上記メディアによる迅速かつ効率的・効果的な市政情報の発信								

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

① 手段 (主な活動)		④ 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) の推移							
4年度実績 ・ 広報3紙の発行(令和4年4月から「ウイークリーニュースもおか」リニューアル、令和5年1月から「広報もおか」リニューアル) ・ 市ホームページ・ツイッター、市公式アプリの管理運営(令和5年4月HPリニューアル) ・ いちごチャンネル「JUMP UPもおか」制作協力 ・ とちぎテレビ文字放送データ更新 ・ FMもおかによる行政情報番組の制作・放送(業務委託)		名称		単位	31年度(実績)	2年度(実績)	3年度(実績)	4年度(実績)	5年度(見込)
5年度計画 ・ 広報3紙の発行 ・ 市ホームページ・ツイッター・LINE、市公式アプリの管理運営(市ホームページの情報発信力強化を図る職員研修等を重点的に実施) ・ いちごチャンネル「JUMP UPもおか」の制作協力 ・ とちぎテレビ文字放送データ更新 ・ FMもおかによる行政情報番組の制作・放送(業務委託)		ア	広報もおかの発行部数/1回		24,900	25,000	25,000	25,000	25,000
		イ	ウイークリーニュースもおかの発行部数/1回		30,200	30,200	30,200	30,200	30,200
		ウ	市ホームページの年間更新件数		5,077	4,066	5,318	3,239	5,000
		エ	ケーブルテレビの行政情報番組年間放送時間		1,064	1,064	1,064	1,064	1,064
		オ	FMもおかの行政情報番組年間放送時間		-	111	296	296	296
② 対象 (誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		⑤ 対象指標 (対象の大きさを表す指標) の推移							
市民		名称		単位	31年度(実績)	2年度(実績)	3年度(実績)	4年度(実績)	5年度(見込)
		ア	真岡市の世帯数(翌年度4/1現在推計)		30,056	30,581	30,079	30,717	31,000
		イ	市公式アプリダウンロード総数(年度末)		-	-	5,515	6,084	6,500
		ウ	市ホームページの年間総ページビュー数		2,996,990	4,122,671	3,981,136	2,973,770	3,050,000
		エ	ケーブルテレビ加入世帯数		4,488	5,096	5,302	5,238	5,300
		オ	FMプラブラのFMもおか登録件数(年度末)		-	4,504	9,800	21,747	25,000
③ 意図 (この事業によって、対象をどう変えるのか)		⑥ 成果指標 (対象における意図された対象の程度) の推移							
市政情報の発信による開かれた市政の推進		名称		単位	31年度(実績)	2年度(実績)	3年度(実績)	4年度(実績)	5年度(見込)
		ア	市民の情報入手方法/広報もおか		77.1	74.9	76.5	79.9	80
		イ	市民の情報入手方法/INもおか		15.6	10.1	12.0	20.2	25
		ウ	市民の情報入手方法/市HP		21.8	23.2	30.6	27.0	30
		エ	市民の情報入手方法/ケーブルテレビ		9.4	9.4	10.8	10.5	15
		オ	市民の情報入手方法/FMもおか		-	3.5	5.0	6.7	10
(2) 総事業費の推移		単位	31年度(実績)	2年度(実績)	3年度(実績)	4年度(実績)	5年度(見込)		
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	0	0	
		その他	千円	0	0	0	0	0	
		一般財源	千円	30,468	41,098	61,909	64,652	71,138	
事業費計(A)		千円	30,468	41,098	61,909	64,652	71,138		

2. 1次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 市の政策体系に結び付き、社会環境や住民ニーズ等を考慮した上で目的は妥当か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地はない <input type="checkbox"/> 見直し余地がある (評価理由) 近年における市政情報の発信手段は、従来の紙媒体、ホームページ、ケーブルテレビに加え、Twitter、LINE、インスタグラム、FMラジオなど多様化している。そのため、各種メディアの特性を生かしながら迅速かつ効果的・効率的に市政情報を発信するこの事業は「開かれた市政の推進」に結びつく。
	②公共関与の妥当性 市が事業に関与する必要があるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地はない <input type="checkbox"/> 見直し余地がある (評価理由) 市政情報は広く公平・公正に周知する必要があり、その編集及び発信は市が行うべき事業である。
	③対象と意図の妥当性 ・1枚目の②「対象」③「意図」は適切か？ ・対象を限定・追加する必要があるか？ ・意図を限定・追加する必要があるか？	<input type="checkbox"/> 対象・意図を見直す必要はない <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある (評価理由) 対象はすべての市民であり、適切である。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるかどうか？ない場合の理由は適切か？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある (評価理由) リニューアルでデザインやトップページなど一部は改善できたが、全体では12,000を超えるページがあり、一度に改善するのは困難であった。今後、すべてのページを「市民にとって分かりやすく見つけやすいサイト」に改善していく必要がある。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 ・類似事業はないか、統廃合や連携はできないか？	<input type="checkbox"/> 類似事業と統廃合・連携ができる(類似の事務事業名:) <input type="checkbox"/> 類似事業と統廃合・連携できない(類似の事務事業名: シティブロモーション推進事業) <input type="checkbox"/> 類似事業はない (評価理由) 広報広聴係や各課で撮影した画像や制作したイラスト等はすでに共有しており、可能な限り連携を図っている。しかしながら、業務の進め方については、広報広聴係は真岡市民を対象に情報を発信する業務が中心であるが、シティブロモーション係は事業ごとに対象が異なり、その範囲は市外・県外まで含まれるため性質的に異なる。
効率性評価	⑥事業費の削減余地 ・成果を下げずに実施主体の見直しによりコスト削減をできないか？ ・実施方法の適正化によりコスト削減をできないか？	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある (評価理由) SNSをはじめ情報発信のメディアは多様化している。また公共性を確保するためにも紙媒体の削減は時期尚早である。取材・編集・校正等についても最小限の人員で行っている。

3. 改革・改善方向の部

<p>(1) 改革の方向性(改革案・実行計画)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し(<input type="checkbox"/> :目的妥当性 <input type="checkbox"/> :有効性 <input type="checkbox"/> :効率性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続</p> <p>ホームページを今後さらに「市民にとって分かりやすく見つけやすく」改善するため、職員全体の情報発信力強化を図っていく。</p>	<p>(3) 改革・改善による期待成果</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			/	低下			/
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			/																		
	低下			/																		
<p>(2) 課題、課題の克服の方向性</p> <p>令和5年3月に策定した「真岡市情報発信ガイドライン」をすべての部署に定着させ、見出しや文章などの記事内容を「市民にとって分かりやすく、見つけやすいように」するため、ホームページの課題を部署ごとに抽出し、個別指導により改善を図る。また、改善事例を庁内で共有しながら課題解決を全課に指示し、進行管理とともに全体のレベルアップを図る。そのほか、ホームページ分析ツールやユーザビリティチェックにより改善の成果を検証し、必要に応じてガイドラインの追記等を検討していく。</p>																						

4. 事務事業の2次評価結果(事業の総括と事業の方向性)

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足(説明責任不充分) <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える</p>		<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			/	低下			/
					コスト																		
			削減	維持	増加																		
成果	向上																						
	維持			/																			
	低下			/																			
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <p>①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> <p>③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p>																							
<p>(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充</p> <p><input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善</p> <p><input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大</p> <p><input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(4) その他2次評価会議で指摘された事項</p>																						